

ひろしまの裁判所の日(民事・刑事) ～裁判官によるオンライン講座～

2月1日(火)に広島地方裁判所において裁判所について広く知っていただくための広報イベントを開催しました。

本企画はオンライン会議システム「Zoom」を利用し、裁判所の役割や、民事事件、刑事事件について説明を行うというもので、令和2年度以降、裁判所見学のご希望があったものの、見学が実施できなかった小学校5校(合計300人以上)が参加されました。



始めに若手裁判官2名が友達との漫画の貸し借りや、窃盗など児童の皆さんが想像しやすい事例を題材にして、裁判所の役割などの説明を行いました。

〇×クイズのコーナーでは、裁判官が問題を出し、児童の皆さんには「〇」か「×」か挙手してもらいました。クイズに正解するとガッツポーズをしたりと児童の皆さんも楽しんでいる様子でした。



裁判官への質問コーナーでは、「法律以外のどんな勉強が必要ですか。」「どんな時にやりがいを感じますか。」など、児童の皆さんから事前にいただいていた質問に対し、裁判官がお答えしました。

全体を通して明るく和やかな雰囲気イベントを行うことができ、参加された児童の皆さんにも、裁判所を少し身近に感じていただけたのではないかと思います。

参加された5校の小学校の皆さんのご協力のおかげで、充実した広報イベントになりました。ありがとうございました。



一児童の皆さんの感想一

- ・裁判を身近に感じる事ができました。
- ・〇×クイズで楽しく学べました!
- ・具体例を挙げて話をしてくださったので、イメージしやすかったです。
- ・明るく楽しい雰囲気よかったです。
- ・民事裁判と刑事裁判の違いについてよく分かりました。
- ・裁判官と聞くとちょっと堅くて怖い人かなあ、と思ったけど明るく楽しい人でした!
- ・多くの質問に答えてもらったのですっきりしました。

などなど...



今回は初めての試みとしてブルーバックを使用して、背景を最高裁法廷の画像に変更して講座を行いました。参加された皆さんには、最上段の写真のように見えています。

広島地方裁判所では、裁判所の役割を知っていただき、裁判所をより身近に感じていただけるよう、さまざまな広報イベントを実施しています。裁判所ウェブサイトにも随時掲載しますので、是非ご覧ください。



さいニャン